

丘陵地の農道整備

効率的生産・流通改善
地域資源ネットワーク災害対応

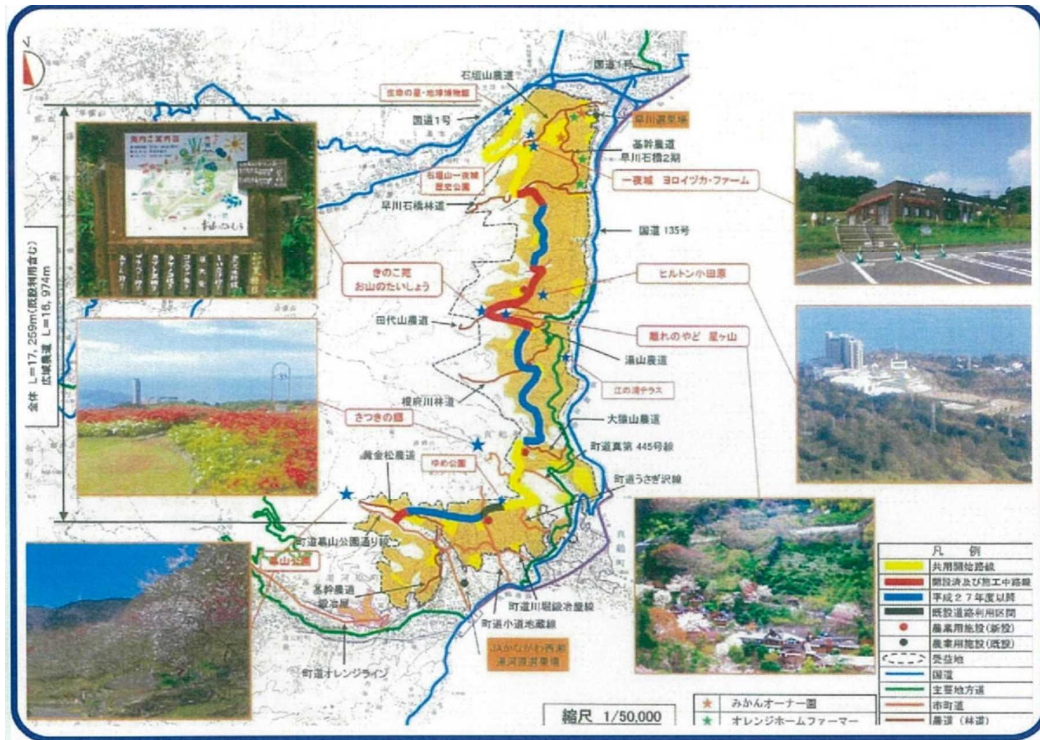
地域活性化

小田原湯河原地区

【地方創生道整備推進交付金：内閣府所管】

令和元年度事業費 830,000千円（前年比106%）

小田原と湯河原を結ぶ地域活性化・農業振興の動脈として、効率的な農業生産だけでなく農産物流、地域資源のアクセス改善・ネットワーク構築、災害時の緊急用道路機能など効果が期待され、早期完了が熱望されている。



地域を縦断する生活道路でもある海岸沿いの国道135号は台風により度々通行止めになっている。

H30. 7. 28-29	台風12号	通行止め 21時間
H30. 8. 7-9	台風13号	" 35時間
H30. 8. 23-24	台風20号	" 21時間
H30. 9. 30-10. 1	台風24号	" 8時間

(出典：県西地域C作成資料)

【台風12号による波浪の影響等を伝えるニュース映像】

